



館山市立
船形小学校
閉校記念誌

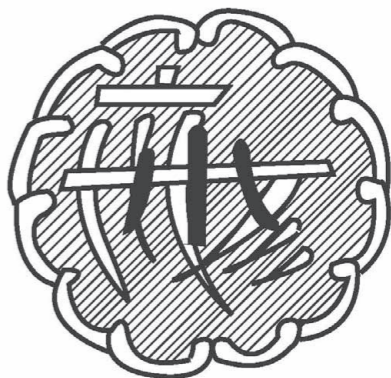
令和八年三月



祝 市制80周年
みなかた
令和元年



校章



校旗



校歌

船形小学校 校歌

船形小学校は明治5年に、船形の西行寺と川名の長勝寺を校舎に開校しました。その後現在の場所に移り、明治22年に船形小学校になりました。校歌ができたのは昭和29年12月で、翌年の1月に木造2階建ての校舎が新しくできるのを記念して作ったのだらうということです。

作詞をした土岐善磨さんは有名な歌人です。明治45年に詩人石川啄木の未亡人が八幡の海岸で静養するのを助けていたことから、館山とは縁がありました。ローマ字の普及にも努力した人で、宣伝のために館山へよく来て、よく講演をしていました。作曲は東京芸術大学の信時潔さんです。

校歌の歌詞にある「輝く波に 浮かぶ富士」や「櫓拍子そろえ 進む船」などに、館山湾に面して漁業がさかんな船形の郷土の様子が表れています。

(ふるさと学習副読本「南総たてやま発見伝」(下巻 より))

船形小学校校歌

作詞 土岐善磨
作曲 信時 潔

♩ = 104

mp
か が が う の か ぜ は れ て
か み な と を い で て お と た か く

5
か が や く な み に え う か す ぶ ぶ じ ね よ
ろ び ょ う し そ る え す か す む ぶ ね よ

9
み し な こ そ れ い ぎ と も に
し お み ち め い ざ と も に

13
f
き た ぼ う 一 の く も を あ お ぐら と し き
た ゆ ま す つ よ く あ た ぐら と し き

17
は る か ら に は ひ る さ き *f* か し に あ た り つ
わ れ ら は ひ る さ き せ き か し に あ た り つ

21
f
ふ な か た ふ な か た よ き な を つ た え て
ふ な か た ふ な か た よ き な を つ た え て

25
ff
ち から を あ わ せ は げ む べ し
ち から を あ わ せ は げ む べ し

船形小学校校歌

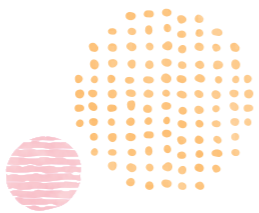
作詞 土岐 善磨
作曲 信時 潔

一： 鏡ヶ浦の 風晴れて
輝く波に 浮かぶ富士よ
皆こぞれ いざ共に
希望の雲を あおぐとき
はるかに広き 世界あり

二： 港を出でて 音高く
ろ拍子そろえ 進む船よ
潮満ちぬ 今ここに
たゆまず強く 新しく
我等は朝の 岸に立つ

船形 船形
よき名を伝えて
力を合わせ
励むべし





船形小学校のこれまで

- 閉校に寄せて
- 歴代学校長・PTA会長
- 沿革
- 児童数推移
- 教室配置図





館山市長
森 正一

館山市立船形小学校の 閉校に寄せて

館山湾に面し漁業のまちとして発展してきた船形地区において、数多くの子供たちに多くの学びを与えてきた館山市立船形小学校の閉校にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

明治22年4月に開校された館山市立船形小学校は、136年にわたり子供たちへの教育と地域社会の発展に貢献され、輝かしい歴史と伝統を築いてくれました。潮の香りと共に育った子供たちは、荒波にも負けない逞しさを身につけ、この学び舎から次々と未来へ漕ぎ出していました。

平成23年には「全国学校体育研究優良校」を受賞されるなど、体育分野における先進的な取組が高い評価を受けてられました。また、平成11年には、文部科学省「地域の人材を活用した道徳推進事業実践研究協力校」の指定を受け、地域に根差した教育の実践と研究に取り組んでられました。これまでの歴代の校長先生はじめ、諸先生方の教育に対する情熱と、在校生、保護者並びに卒業生の皆様方のご努力に対しまして、深く感謝の意を表する次第です。

地域の方々や卒業生、在校生にとって、自慢の、そしてかけがえない船形小学校の歴史に幕を下ろすことは、大変寂しいことではありますが、輝かしい歴史と伝統を誇る船形小学校の名は、館山市の歴史と関係者の皆さんの心の中に深く刻まれることとなります。この学び舎で交わした挨拶、共に流した汗、そして地域の方々の温かな眼差しは、形を変えても決して消えることのない地域の宝です。



館山市教育委員会教育長
石井 浩己

館山市立船形小学校の 閉校に寄せて

明治22年4月に開校した船形小学校が136年の歴史を閉じることになりました。明治、大正、昭和、平成、そして令和と、5つの時代を歩み、一世紀を超えて地域の宝である子供たちを育ててきたその足跡は、誠に偉大なものであります。これまで同校の教育活動にお力添えを頂きました保護者、地域の皆様、歴代の校長先生をはじめ、教職員の皆様へ深く感謝申し上げます。

船形小学校の学校教育目標となっている「やる気いっぱい やさしさいっぱい 元気いっぱい」には、「よく考え自ら学びぬく子、思いやりのある子、進んで体をきたえる子」の意味が込められています。その学校教育目標の下、これまで、家庭、地域と共に、子供たちの健全育成、確かな学力向上のため、様々な調査研究活動や公開授業などを積極的に行い、多くの成果をあげていただきました。

船形小学校は令和8年4月に、那古小学校と統合し「那古船形小学校」となります。これまで、子供たちや保護者、地域の方々に脈々と受け継がれてきた船形小学校の歴史と伝統は、今後新たな学校に受け継がれ、共に学び、共に活動し、励まし合いながら新たな伝統を築き上げてくれるものと期待しています。

館山市教育委員会としても、引き続き、子供たちの「生きる力」を育むため、人生を拓く「確かな学力」、自他の生命を大切にし、思いやりのある「豊かな心」、健康で安全な生活を実践し活力にあふれる「健やかな体」の育成、また、「地域と共に歩む学校づくり」を推進

船形小学校から輩出された人材は、多方面において活躍され、まさに校歌「希望の雲を仰ぐときはるかに広き世界あり」とあるように、それぞれの分野において、多くの先達にご活躍されております。

これまで、船形小学校の学校教育目標である「やる気いっぱい やさしさいっぱい 元気いっぱい」の下で培った子供たちも、令和8年4月に開校する「那古船形小学校」においてその力を十分に発揮し、新たな伝統を築き上げてくれるものと確信しております。

結びに、船形小学校関係者の皆様方のご健康と、子供たちの大いなる成長をご祈念申し上げますとともに、今日まで船形小学校を温かく見守って下さいました地域をはじめ全ての関係者の皆様方に、深甚より感謝と御礼を申し上げます、挨拶いたします。



し、「館山市の未来を担う子供たちのために」を合言葉に、教育環境の向上・充実を図っていききたいと考えています。保護者、地域の皆様には、変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。結びに、未来を担う子供たちが力強く成長することを期待するとともに、これまで永きにわたり船形小学校を温かく見守り、支えてくださいました皆様方、また、閉校に当たりご尽力頂いた皆様方に心からの敬意と感謝を申し上げて、閉校に寄せる言葉とさせていただきます。この記念誌に刻まれた輝かしい軌跡が、皆様の心の拠り所となるとともに、子供たちが郷土への誇りを胸に、人生を拓くための糧となれば幸いです。





学校長

水上 賢治

ありがとう！ 素晴らしいしき船形小学校！！

明治5年、船形地区は西行寺に、川名地区は長勝寺に校舎を置き、小学校教育が始まりました。明治22年に2つの学校を統合して現在の場所に校舎を移し、船形町立船形小学校と改称しました。その後、154年の長きにわたり船形地区の子供たちを育み、最盛期の昭和33年度には1256名が在籍していた県内でも有数の大きな学校でした。その歴史と伝統のある船形小学校が閉校となってしまふことに、郷愁の念と物寂しさを感じます。

船形小学校は校歌の歌詞に、「鏡ヶ浦」「輝く波に浮かぶ富士」「港を出でて」「櫓拍子揃え進む船」「われらは朝の岸に立つ」という海に関係する言葉が多くあるように、海と共に歩んできた学校でした。

校舎内には、船形の海でとれた貝の標本が展示され、図工の授業では地域の方に寄付していただいた、貝殻や流木を使った作品を作りました。また、すぐ近くに漁港があり社会科見学や地域学習に協力していただいたり、全校行事として地域の皆さんと一緒に海水浴を楽しむ海遊びを行ったりするなど、海と関わりながら教育活動を行ってきました。

船形地区だからこそできたこれらの取り組みは、船形小学校の卒業生にとつていつまでも心に残る、素敵な思い出になったと思います。

また、船形地区の皆さんは学校に対する思いがとて強く、様々な行事や活動に協力していただき、学校を運営していく中で本当に心強い存在でした。特に図書室にはいつでも子供たちに新しい本を読ん

もらいたいということで、毎年本を購入していただき、子供たちは常に楽しみながら本を読むことができました。

教育環境の整備にも援助や協力をしていただいたおかげで、子供たちは健やかに育ち元気に学校生活に励むことができました。その成果もあり、学校としては昭和61年度に体育教育で学校表彰、平成元年度には安全教育で学校表彰、平成23年度には全国学校体育研究推進優良校として表彰を受けるなど、様々な成果を上げてきました。

私は船形小学校で、教頭として3年間、校長として2年間、船形小の卒業生が通う第一中学校で教諭として7年間勤務しました。その12年の間には、地域の皆さんに多くの場で支えていただきました。そして、かわった子供たちも本当によく頑張ってくれて多くの良い思い出を作ることができました。この船形地区は、私を一人前の教員に育ててくれた、本当に大切な場所でした。

この2年間、私が校長として学校を運営していくことができたのは、子供たちや職員、保護者の皆さんや地域の方々など、船形小学校に関わる全ての人の支えがあったからこそだと思います。本当に感謝しています。結びに、船形小学校に携わった多くの方のご健勝を祈念し閉校のメッセージと致します。

「船っ子魂」よ 永遠に輝け！



PTA会長

渡辺 豊

船形小学校の閉校に寄せて

船形小学校は、明治の時代から続いてきたその長い歴史に幕を閉じ、閉校することになりました。船形小を卒業した児童は、令和8年3月で7000人を超え、私の祖父も父も、令和7年に卒業した私の長男も、そして私自身もそのうちの一人です。今も昔も船形小は、豊かな自然環境と温かな地域の皆様とPTA活動に積極的な保護者の皆様に支えられ、子供たちが伸び伸びと過ごせる素晴らしい学校です。その母校の閉校が決まった時は、卒業生として、保護者として、とても寂しくなんとも言えない気持ちになりました。

しかし、少子化による児童数の減少には年々拍車がかかり、船形小へ入学する児童もだいぶ少なくなってきました。私の次男も男子5人だけの1年生の教室で、楽しく伸び伸びと学んでいました。少人数の良さもあると思いますが、やはり子供たちにとっては、多くの仲間と学び合い、切磋琢磨する教育環境が大切であると感じています。その意味で、令和8年度に開校する「那古船形小学校」は、両校の児童の成長にとって、大きな希望と将来の可能性に満ち溢れていると思います。

船形小学校と那古小学校では、学校の伝統や地域社会に様々な違いがあります。当然、PTA活動についても同じことが言えます。そこで、この度の学校再編にあたり、両校のPTA役員の代表同士で「両校

PTA活動検討会」を開催し、新しいPTA活動の在り方について何度も検討を重ねてきました。時に意見が合わない場面もありましたし、会議が夜遅くまで及ぶこともありました。しかし、迷った時こそ「すべては、子供たちが安心して通える、新しい学校を創るために！」を合言葉に、那古小学校のPTA役員の方々と協力して話し合いを進め、なんとか新しい那古船形小PTA活動の方向性を決めることができました。もちろん、新しい学校が始まれば、様々な意見が生まれると思いますが、両校がこれまで大切にしてきた良いところを取り入れながら、先生方と児童による新しい学校創りを支え、応援していくPTA組織を築いていってもらえればと願っています。

最後になりますが、児童達を温かくご指導くださった先生方、船形小学校を陰で支えてくださった保護者の皆様、そして私たちをいつも見守ってくださった地域の皆様に、心から感謝を申し上げると共に、那古船形小学校になっても、変わらぬご支援をよろしくお願い申し上げます。

歴代	氏名	在任年度
1	小林清美	昭和24年～27年
2	大山作平	昭和28年～30年
3	藤田好治	昭和31年～35年
4	藤田正	昭和36年～40年
5	三平泰治	昭和41年～45年
6	藤田益治	昭和46年～52年
7	竹山真	昭和53年～55年
8	鬼澤亮詞	昭和56年 57年
9	正木高明	昭和58年 59年
10	鈴木日東士	昭和60年 61年
11	加藤克美	昭和62年 63年
12	吉田憲一	平成元年～3年
13	生稲茂幸	平成4年
14	鈴木護	平成5年～7年
15	忍足正彦	平成8年 9年
16	鈴木尚広	平成10年
17	伊豆倉和之	平成11年
18	倉持一弥	平成12年～14年
19	長谷川秀徳	平成15年
20	大和地俊之	平成16年 17年
21	三澤智	平成18年
22	高尾博司	平成19年
23	徳永日吉	平成20年
24	鈴木親志	平成21年
25	河井伸明	平成22年
26	阿部裕信	平成23年
27	鈴木大輔	平成24年
28	青木義博	平成25年
29	別所正之	平成26年
30	三平勉	平成27年
31	伊勢田英一	平成28年
32	海老原正明	平成29年
33	本澤栄里子	平成30年
34	戸倉健一	令和元年
35	鈴木惇朗	令和2年
36	前田登	令和3年
37	塚本晃太	令和4年
38	石井智之	令和5年
39	小泉香織	令和6年
40	渡辺豊	令和7年

船形小学校

歴代PTA会長

歴代	氏名	在任年度
1	池田晋	明治31年 32年
2	蔦岡福太郎	明治33年
3	岩崎近太郎	明治34～大正元年
4	中尾増一	大正2年～3年9月
5	佐々木政鶴	大正3年10月～大正6年
6	塚越平治	大正7年
7	佐久間喜平	大正8年
8	忍足清	大正9年～昭和7年
9	庄内己之助	昭和8年～12年
10	池田鶴一	昭和13年～17年
11	田村徹二	昭和18年～昭和20年7月
12	岩崎俊一	昭和20年8月～22年
13	柴山保	昭和23年 24年
14	黒川昇	昭和25年～29年
15	田中正	昭和30年～昭和33年
16	鈴木正	昭和34年～42年
17	三平勇	昭和43年～46年
18	吉田隆夫	昭和47年～50年
19	源間利一	昭和51年～53年10月
20	黒川邦保	昭和53年11月～60年
21	青木芳夫	昭和61年 62年
22	羽山精二	昭和63年～平成元年
23	柴山齊	平成2年～4年
24	畑俊一	平成5年～8年
25	安西迪彦	平成9年 10年
26	小宮忠	平成11年 12年
27	今村好夫	平成13年～15年
28	伊藤恵友	平成16年 17年
29	秋山雅夫	平成18年～20年
30	長谷川治夫	平成21年 22年
31	飯田博一	平成23年 24年
32	鈴木等	平成25年 26年
33	松田雅司	平成27年 28年
34	安藤深佳子	平成29年 30年
35	阿部庸一	平成31年～令和3年
36	網代智恵	令和4年 5年
37	水上賢治	令和6年 7年

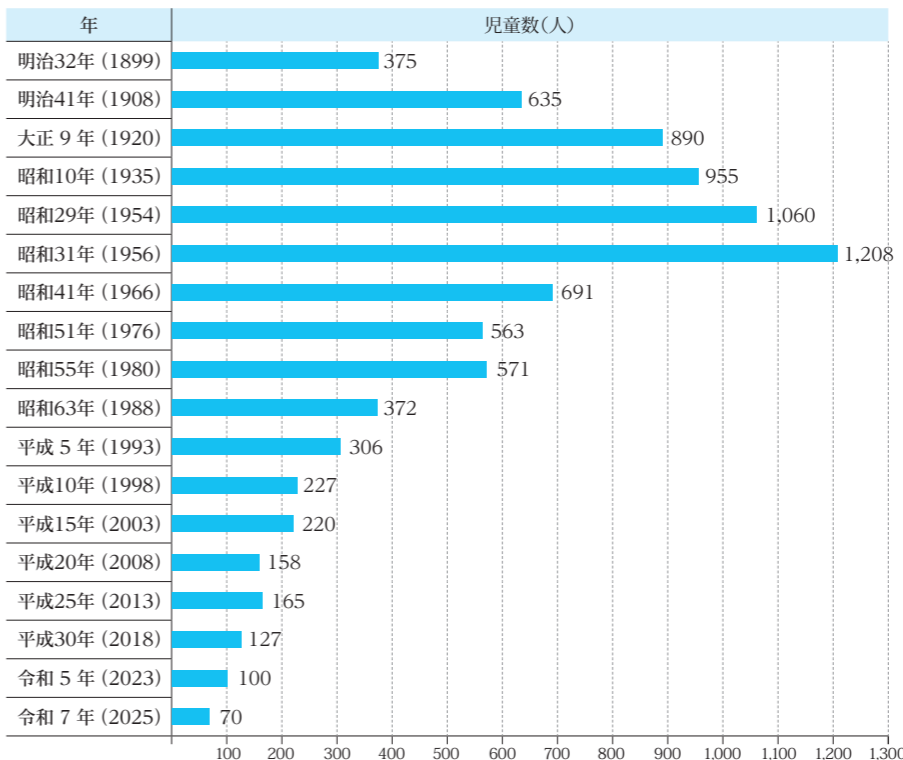
船形小学校

歴代学校長

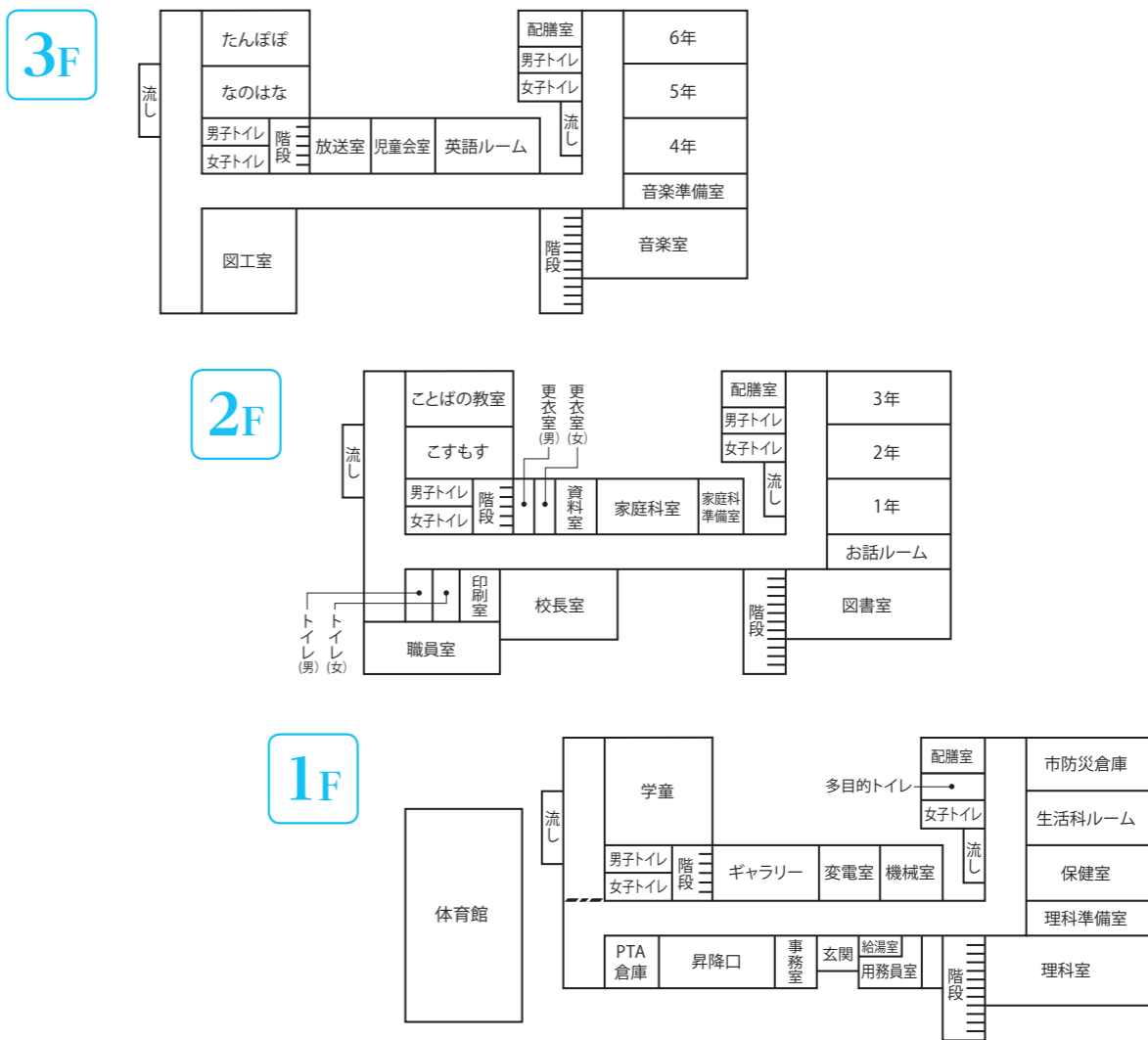
沿革

明治5年	船形地区は西行寺、川名区は長勝寺を校舎にあてる
22年	船形村立船形小学校と称し、現在地に校舎を新設
大正12年9月	関東大震災のためほとんどの校舎が全壊（一部校舎は半壊）
昭和22年4月	館山市立船形小学校と改称
28年1月	火災のため校舎・講堂計1,580㎡消失（以後約2年で新校舎竣工）
46年7月	プール（25mコース竣工）
55年4月	新運動場用地5,104㎡を取得（一部借地・56年1月造成完了）
55年12月	「船形史考」1,200部発行（PTA共同編集）
56年2月	防音校舎第1期工事着工（57年2月完了）
58年2月	防音校舎第2期工事完了（校舎移転・旧校舎解体）
58年3月	防音校舎 幼・小竣工式
59年3月	PTA事業でアスレチック工事開始（60年9月まで3期実施）
61年8月	新講堂工事着工（62年3月新講堂竣工式）
62年12月	中庭庭園完成
平成2年11月	交通安全教育推進地域事業全国公開研究会開催
3年9月	プールトイレ工事完了
5年7月	PTA作業で旧アスレチック解体、改修工事
7年7月	ターザンロープ新設
9年7月	校庭整地作業
10年7月	アスレチックの改修工事（網の張り替え）
11年4月	文部省指定「地域の人材を活用した道徳推進事業実践研究協力校」
12年11月	文部省指定「道徳教育公開研究会」
18年4月	船形地区子ども見守り隊発足
20年4月	県教委及び安房地区教育委員会連絡協議会から体育学習の指定を受ける
20年6月	体育館屋根改修工事
21年5月	開校120周年記念春季大運動会開催
22年1月	千葉県教育委員会指定「学校体育」の公開研究会開催
23年11月	全国学校体育研究優良校受賞
26年1月	非常階段改修工事完了
27年1月	船形地区こども見守り隊交通安全県優良団体表彰
27年2月	アスレチック改修工事完了
27年2月	体育倉庫脇外灯設置
28年4月	特別支援学級（肢体不自由）開設
29年6月	温水プールでの水泳授業開始
31年2月	北側校舎2F・3F女子トイレバリアフリー工事完了
令和元年6月	教室エアコン取り付け工事完了
2年3月	体育館天井改修工事完了
2年1月	校舎内階段床材張替工事完了
2年12月	浄化槽移設工事完了
3年4月	文科省指定「ICTを活用した障害のある児童生徒等に対する指導の充実」研究指定校
4年3月	アスレチック解体工事完了
4年3月	プール解体およびプール跡地への駐車場設置工事完了
6年6月	セントラルスポーツクラブ館山のプールで水泳授業実施

船形小学校の児童数推移



船形小学校教室配置図



船形小学校 閉校の年

あらまし

先生ありがとう

児童のみんな ありがとう

4 研究計画

- (1) 研究主題 「できた！わかった！！」を実感できる子どもの育成
～デジタル教材を活用した授業づくり～
- (2) 研究目標 ◇主体的・対話的で深い学びに向けた有効な手立てについて、授業実践を通して明らかにする。
◇日常の実践から、授業で「デジタル教科書」を含めたICT機器を積極的に活用し、その効果を検証する。

5 日課時程 ※曜日により、午後の日程に一部変更あり

8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時
00 10 25	10 15 00 25	10 15 00 25	10 15 00 40	00 05 20 25	10 15 00 05 20	00 05 20	
朝読書	朝の会 1校時	2校時 業間	3校時	4校時 給食 昼休み	清掃	5校時	6校時 帰りの会 下校

6 学級編成

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	こすもす (知的)	たんぼぼ (知的)	なのはな (情緒)	合計
男子	5	5	6	3	4	5	2	4	3	37
女子	0	4	2	8	8	7	3	0	1	33
合計	5	9	8	11	12	12	5	4	4	70

7 職員構成

職名・担任	氏名	教科・分掌	職名・担任	氏名	教科・分掌
校長	水上 賢治		たんぼぼ (知的)	堀江 俊臣	安全主任 人権・福祉教育
教頭	田中福太郎		なのはな (情緒)	高橋いずみ	出席統計・学籍 長欠対策
教務・2年	嶋野 佳苗	教育課程 音楽・家庭	養護教諭	井上 里枝	保健・給食 教育相談
1年	石川 由美	保健主事 道徳教育推進教員	事務長	鈴木由貴子	庶務、経理
3年	夏井 駿	体育主任 情報教育	スクールサポート スタッフ	相場 光帆	事務作業補助
4年	小野寺和希	教科書給与 国際理解	学習支援員	高橋 恵子	学習支援
5年	吉野 敦	生徒指導 特別活動	学習支援員	真田 麻子	学習支援
6年	岡田 庸一	研究主任 児童会活動	事務補助員	羽山 京子	給食業務 学校用務
こすもす (知的)	源間 由佳	特支コーディネーター 図書館教育・キャリア教育	スクール カウンセラー	篠田 梓	教育相談



船形小学校

所在地 館山市船形 405-2
電話 0470-27-2528
FAX 0470-27-6419

1 学校教育目標

- 「やる気いっぱい やさしさいっぱい 元気いっぱい」
- よく考え、自ら学びぬく子（やる気いっぱい）
 - 思いやりのある子（やさしさいっぱい）
 - 進んで体をきたえる子（元気いっぱい）

2 経営方針

「子どもの夢を育み、創造と活力あふれる学校をめざす」

- (1) 知・徳・健のバランスのとれた心豊かな人間性と社会性を培い、子どもの自己実現を支援します。
- (2) 基礎的・基本的な知識・技能の習得と、個性を認め伸ばす教育の推進に努めます。
- (3) 家庭・地域との連携を密にし、信頼を深め、地域と共に歩む学校づくりに努めます。

3 経営の重点

- (1) 学力の向上と主体的に学ぶ態度の育成
 - ① 基礎・基本の定着
 - ② 読書活動の推進
 - ③ 考え、表現する力の育成
 - ④ ICT教育の推進
 - ⑤ 児童の興味・関心を大切にされた総合的な学習の実践
 - ⑥ 層別研修の推進
- (2) 心の教育の推進 ～自己肯定感の育成～
 - ◇認める、ほめる場の設定と工夫
 - ① 教育活動全体を通じた道徳教育の推進
 - ② 縦割り活動を通じた交流
 - ③ 地域を生かした教育活動の実践
 - ④ いじめの予防、早期発見、早期解決
 - ⑤ 望ましい学習集団の育成
 - ⑥ 清掃活動の充実
 - ⑦ インクルーシブ教育の推進
- (3) 体力・健康・安全教育の推進
 - ① 体育授業の充実
 - ② 体力の実態の分析と対策
 - ③ ロング昼休みの活用
 - ④ 健康面の実態把握と家庭との連携
 - ⑤ 安全教育（自分の命は自分で守る）
 - ⑥ 感染症対策の徹底
- (3) 地域に開かれ、地域とともに歩む学校
 - ① 情報発信
 - ② 情報発信
 - ③ 学校評価の分析と反映

教職員からのメッセージ

船形小学校の思い出



船形小学校では、教頭・校長として勤務し、たくさんの楽しい思い出ができました。ありがとうございます船形小学校！頑張れ船っ子！

水上 賢治

船形小の子供たちは、素直で優しく、どんなことにも一生懸命でした。毎日交わした朝の挨拶、休み時間のサッカー、すべてが宝物です。ありがとうございます！

田中 福太郎

どんなことでも一生懸命に全力で取り組む、船っ子の姿に、いつもパワーをもらいました。これからも周りの人に元気を届ける船っ子でいてください！

石川 由美

やる気いっぱい、やさしさいっぱい、元気いっぱいの船形小のみんなと過ごした日々は、とても幸せでした。ありがとうございます！船形小学校！

夏井 駿

船形小勤務7分の6は専科、最後の1年は2学年担任でした。おかげで、在籍中は全児童と関わったことが自慢です！いろいろありましたが楽しかった！！

嶋野 佳苗

いつも元気で明るい船っ子。校舎から海が見える素敵な学校で、みんなと楽しく過ごした日々を忘れません。2年間でたくさんの思い出ができました。ありがとうございます！

小野寺 和希

船形の子供たちは元気よく、保護者・地域の方々のご支援はとて大きく、船形小が終わる寂しさを強く感じます。長い間お世話になりました。ありがとうございます。

吉野 敦

授業、休み時間、皆さんの楽しい思い出いっぱい船形小。長い歴史を受け継いで、新年度からも力を合わせて新たな歴史を築いていきましょう。

堀江 俊臣

お家の方、地域の方も、一緒にあたたかく学校を見守ってください、ありがとうございます。保健室で子供たちと過ごした時間は私の宝物です。

井上 里枝

音楽室で鏡ヶ浦を望み、子供達のきれいな声で響く校歌は、最高の感動を与えてくれる。船っ子魂を胸に、新しい世界へ大きくはばたけ！

高橋 恵子

船形小は元気で明るく、笑顔あふれる最高の学校です。船っ子魂をもったみんなのパワーはどの学校にも負けません！これからも羽ばたけ船っ子！

岡田 庸一



船形小では私の35年間の勤務のうち7年を過ごしました。子どもたちの笑顔と元気な声があふれ、充実した日々を過ごすことができました。感謝で一杯です。

鈴木 由貴子

元気な子供達が歌う船形小の校歌は、とても素敵でした。これからも「よき名を伝えて力を合わせ はげむべし」の心を大切に!! 頑張れ 船っ子

真田 麻子

みなさんと過ごした日々は、わたしの宝物です。海遊び、船形芸能祭など船形ならではの行事、とても楽しかったです。

源間 由佳

1年と短い勤務でしたが、船形って素敵な所だなと思いました。全校児童で参加した音楽会。会場中に歌声が響き感動しました。

高橋 いずみ

12年間、給食を通してたくさんの子供達と関わってきました。元気いっぱいの船っ子達、そして母校でもある船形小が大好きでした。ありがとうございます！

羽山 京子

ふりかえれば なつかしい 思い出たちが かがやく未来に 向かって たくさんの光を放つ

相場 光帆

船っ子の一日

休み時間



登校風景



委員会



授業風景



そうじ



給食





水泳学習

館山市営温水プールをお借りしました。温水プール閉館後は、セントラルスポーツ館山で……。



海遊び

船形地区パワーのおかげです



マラソン大会

海岸での実施から、学校敷地内での実施へ……。



なわとび集会

力を合わせ、記録に挑戦



卒業式 中学校へ……。



ありがとう集会

全校で6年生へ感謝の思いを



入学式

船形小最後の1年生は元気な5名!



船形小の行事

♪ どの事だか、覚えていますか?

芸能祭

地域の方々に、全校児童のお披露目です



体操教室

4年生が参加しました

運動会

全校ダンス (左) ソーラン節 (右)



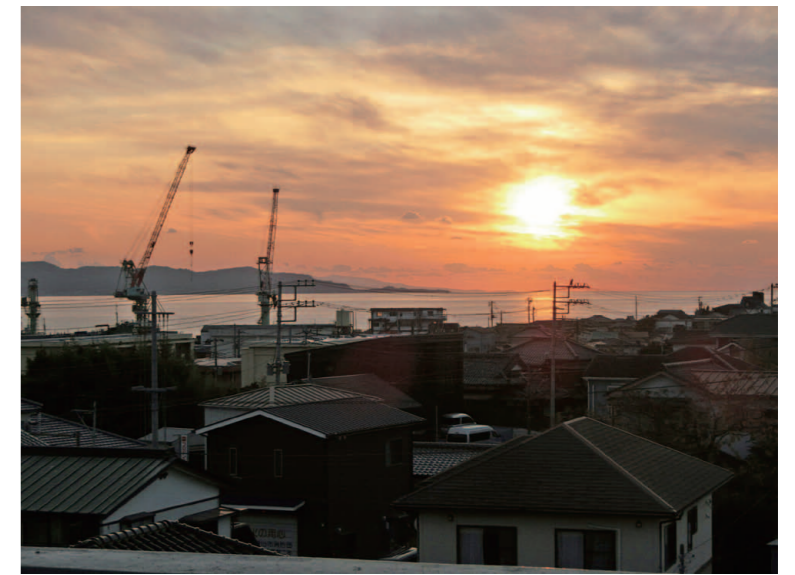
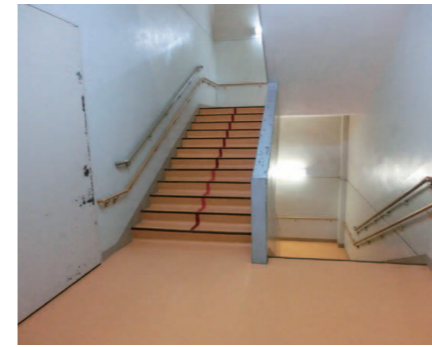


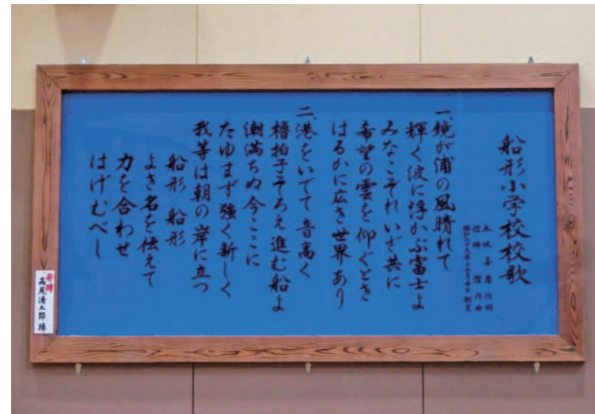
思い出の教室



船形小学校
メモリー







発行日：令和8年3月

発行：館山市教育委員会

制作：館山市教育委員会

館山市立船形小学校

編集・印刷・製本：有限会社コアコミュニケーション